



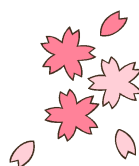
『6年生を送る会』を行いました



3月3日(月)、「これまでお世話になった6年生と一緒に遊び楽しい思い出をつくりたい、そして感謝の気持ちを伝えたい」という在校生の思いから、「6年生を送る会」が開かれました。

少し緊張した面持ちで花道を通る6年生を、在校生が笑顔と拍手で迎え、会のスタートです。全校児童で行った「だるまさんがころんだ」、縦割り班ごとに考えたハンカチ落としや絵しりとりなどのレクリエーション。体育館には、笑い声がたくさん響き渡り、あっという間の時間でした。そして、在校生からは、心を込めて歌った「大切なもの」、縦割り班で作成した色紙のプレゼントがありました。また、6年生からは、下級生一人一人に手作りのしおりが渡されるなど、お互いに「ありがとう」と感謝の気持ちを伝え合う場面もあり、とても心温まる素敵な会となりました。

今年は、1年生がメッセージ入りの掲示物、2年生が招待状、3年生が花飾りをそれぞれ作成し、4年生が会場の装飾をするなど、どの学年もこの会のために協力して準備を進めてきました。そして、全体の計画立案・当日の運営を行ったのは、5年生です。この会を成功させようと一生懸命に準備してきた姿には、来年度のリーダーとなる頼もしさを随所に感じました。そして、その目標となったのはもちろん6年生の姿です。これまで、最上級生としての立派な姿を様々な場面で見せてくれた6年生に感謝します。そんな目標であり、あこがれの存在であった6年生とお別れする日も近づいてきました。残り少ない学校生活を大切に過ごし、たくさんの思い出をつくっていきけるよう、全職員で見守っていきたいと思います。



在校生から「お礼の言葉」

6年生が卒業式を迎えるまであとわずかなり、さみしさが日に日にわいてきます。みなさんをみてきて感じていたことは、委員会活動、クラブ活動、縦割り班活動などで、最高学年として、同級生や友達だけでなく下級生のことを気遣ってくれた姿が頼もしかったことです。常にぼくたちのお手本と言える存在でした。今度は、ぼくたちがそんな6年生にも負けないぐらいの最高学年になろうと思います。

一年生から6年生までみんなで過せる時間も、いよいよカウントダウンです。ひとつでも多く南小での思い出を残してほしいです。また、中学校へ行って、もっといろいろなことに挑戦して、これからは、ぼくたちのお手本であり目標でいてください。

最後に、在校生を代表して、お礼の言葉を伝えます。本当にありがとうございました。

在校生代表



6年生から「お礼の言葉」

今日は、私たちのためにこのような心温まる会を開いていただき、ありがとうございました。

私たちは、この南小学校の第四回入学生として入学し、六年間を過ごしてきました。楽しかったこと、がんばったこと、いろいろな思い出が詰まった六年間でした。

特に、6年生として過ごしてきたこの一年間は、特別なものとなりました。それは、運動会や縦割り班活動、委員会やクラブ活動など、どんなときでも私たちと一緒に南小学校を創り上げてきたみなさんがいたからです。

そして、この素晴らしい6年生を送る会を、中心となって進めてくれた5年生のみなさん。みなさんのたくましい姿を見て、私たちが卒業したあとの南小学校を任せられるなど確信しました。これからは、南小学校のリーダーとして、みんなを導いていってください。

卒業まで残された時間はわずかですが、悔いの残らないように一日一日を大切に過ごしていきます。今日は、本当にありがとうございました。

6年生代表

